

刊夕 日四十月三

常報毎日新聞

定価 一部全紙一円 別金五銭 郵税五銭
 廣告料 五銭 十二行 五銭 廿五銭
 日曜祭日の日 休刊
 発行所 常報毎日新聞社
 印刷所 常報毎日新聞社
 電話 六三〇〇

新入學兒童の取扱方

千葉右近

1 家庭は必ずしも兒童教育の爲にのみ存するものではないが、學校はこの目的の爲に特設された機關であるから専心これが目的の遂行に當ることが出来る。

2 家庭に於ける兒童の慾望の多くは許容され終日嬉々として意のままに遊び廻ることが出来るが學校生活には種々の規律があり、それに従つて課業に服さなければならぬ。

3 家庭では少數の家庭の中に萬事殆ど自由に行動が出来たが學校には多數の同輩が互に制し合ひ我まゝな振舞は許されない。

4 父母は愛の自然の發露を以つて子を庇護するも

のであるが、學校に於ける教師は理を通しての愛を以て兒童を導くものであるから學校に於ては兒童の軟弱な意志も鍛へられ次第に確乎たる態度を有するに至るものである。

(四) 學校生活の短所
 學校元來人爲結合で自然の團欒たる家庭に比べては慈愛と温情とに缺ける所がある。随つてやゝもすれば兒童が畏怖恐懼の念に驅られてかけひなたある弊を生じ易い。

(五) 實際的取扱法
 以上兒童教育の上より見たる學校及家庭の意義及その相違に就いて述べたが更に實際的具體的問題について

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

【朝】味噌汁 わかめ 小井 生玉子

【晝】煮付 焼豆腐かゝ煮 ちくわ 鶏肉 しび たけ 三つ葉(山)か けもみのり わさび

1 急激なる生活の變化を避けしむること。
 生活状態の急激な變化は往々にして心身を過度に疲勞衰弱せしめ遂には病的な状態ならしむる事がある。

考察する必要がある。
 1 急激なる生活の變化を避けしむること。
 生活状態の急激な變化は往々にして心身を過度に疲勞衰弱せしめ遂には病的な状態ならしむる事がある。

殊に幼弱な入學前後の兒童にとつては甚だ危険である。

前述せる如く家庭から學校への幼児の生活は實に彼等にとつて一大變化である。親教師はこの變化に對して最善の努力を以て生活の變化による兒童への影響を最小限度に喰ひ止め徐々に極めて自然的に推移する様象を與へる。終日温い母親の傍に一切を親しい愛情の下に或程度の我まゝも許され

文藝募集

て來た幼児にとつて學校はあまりに殺風景な冷い頼りない場所と感ずるに相違ない。ベルに始まつてベルに終る學校に居る中は勿論おやつとかおだちんと云ふ所謂おねだりは許されない。だから入學のかなり前から起床の時間や、飲食の時間を考慮し學校生活への準備にとりかゝらなければならぬ。

ロ、自分のこと、自分のものを自分で始末する習慣を養ふこと。帽子ランドセルをはじめ學用品等は前以つて兒童の眼に慣れ手に觸れ或は扱ひ慣れしめておくべきである。

産婆看護婦募集

願書締切 四月五日迄
 平町一丁目

石城産婆學校
 電話三五七番

胃と腸


胃腸病でお困りの人
 中將湯本舖津村順天堂後援
 信頼出来る胃腸薬わかまいを

こんな時こそ
 わかまい(若舞)を服用すれば驚く程よく効く
 食後や空腹の時痛む人
 食欲進まず胸やけする人
 食た物が再び口に出る人
 常習便秘で通じのない人
 下痢軟便で固まらない人
 食ひ過ぎ、飲み過ぎの人
 食慾増進薬となる責任と信頼ある若舞は副作用なし

市内主なる販賣店
 東京 高島屋薬品部
 東京 津村順天堂
 東京 野澤屋薬品部
 各地 有名薬店

若舞の効能・定價
 胃痛・胃酸過多症 三拾錢
 胃潰瘍・急性胃腸炎 五拾錢
 カタル・慢性胃腸炎 五拾錢
 カタル・食欲不振 一圓也
 胃下垂・胃弱・消化不良・胃アトニー 三圓也
 1. 腹痛・常習便秘 五圓也
 2. 嘔吐・胃腸炎 五圓也
 3. 胃腸下垂 五圓也

愛媛 津村順天堂
 愛媛 鈴木誠心堂
 東京市浅草区向島二丁目
 電話東京四七五七番
 振替東京五八四六四番



わかまい

春が来る！

春はカメラだ MS た!!!
 卒業記念に 初めませう 今直ぐに
 進級記念に

良く寫るので評判の
 暗室不要 MS カメラ
 少年用 一組三十錢より
 大人用 一組一圓より
 十二圓迄

MSカメラ
 特約店 いづみや玩具店
 平驛前

おでんと
 やきとりで
 お気軽に
 一平
 五日開店
 一平

出前迅速 谷口通り 電話二六三番

生徒募集

常磐私學の最高權威
 内容設備の躍進向上
 三千餘名の卒業生の社會的活躍
 燦たる二十有餘年の歴史的貢献

磐城佑賢學舎

電 九三番

○中堅國民は佑賢中等科より
 ○受験難難突破は佑賢専修科より
 新學年より舎長令息
 東京帝大 法學士 大和田忠良氏就任

稀れの大雪に

又も凶作豫想さる

郡農會が各種委員動員

菜種收穫

降雪に崇らる

未曾有の大降雪に見舞はれた石城郡では又々凶作を豫想されるに至つたので苗代期を前にしてこれが凶作防止対策を樹てることになりこの前提として自給肥料増殖實行委員凶作防止實行委員を動員して廿二日平町團體事務所之が対策を考究することになつた

四倉菜種榨油工場が昨年郡下農村から買上げた菜種は四千六百俵に達したが今年各農家共菜種栽培の副業価格を認め争つて栽培したのが郡下の菜種作付反別は昨年の百五十町歩から一躍三百町歩に發展を見たが本年は降雪に祟られて居るので收穫豫想は約四千八百俵位と見られて居る

小名濱町の

地價が騰る

驛建設の思惑

平小鐵道は片濱廻りか湯本廻りか未定の儘で地方民の氣を揉まして居る折柄數日前から鐵道省東京建設事務所員數名が小名濱町に出張し漁港から本町通り一帯に亘つて調査を開始したので調査済の地價は早くも騰貴し小名濱驛の豫定地をめぐつて同町では土地所有者が盛に活動して居る

優良漁船

表彰協議

本年度優良漁船表彰式は十四日午後一時から縣水産會主催で同町小學校に竹内水産課長來臨舉行されたが本郡水産會では優良漁船を、又小名濱町は優良水夫を更に同町小名濱漁業組合並に水産工業組合社では優良

郎 好徳丸比佐武司 壽
和 三浦徳太郎 福恵丸
馬野目進平

木炭組合

豫算が増加

濱三郡木炭同業組合評議員會は本十四日午前十時から平町團體事務所を開き十一年度豫算一萬三千五百十圓を附議したが前年度に比し八十八圓四十三錢の増であ

大鏡二面

第三校寄附

平町南町辰ノ口酒店主鈴木道雄さんは今回第三小學校に縦四尺幅二尺五寸の大鏡二面を寄附したので同校では大喜びで二階昇降口に取付けた

産業道路や

埋立地の利用

四倉漁港の將來期待さる

四倉漁港は工費四十四萬圓を投じ昭和七年以來四ヶ年繼續で施行中改修工事は豫定の三月末をもつて終了する筈であるが尙防波堤の南側締切り捨石等の殘工事があり引續き作業を續けて本

の春頃の見込みであるが町當局は漁港完成より一足お先に縣管理立に隣接して町管理立を爲し去る二月下旬に二千七百七十坪の埋立を完了したこれは町當局の懸案として縣管理立の方は縣より無償で交付を受け魚市場、加工場その他倉庫等の誘致策

を講じ又町管理立地は一般に分譲して之又工場建設の誘致を爲して漁港を中心に市街地實現に邁進せんとするもので別に海岸護岸防波堤に副つて幅員五間延長百五十間の産業道路を設けるもので四倉漁港の將來は一層期待されることになつた

奉祝平町鎮座縣社子歛倉稻荷神社

廣告祭假裝行列大會

一、四月十七日(宵祭) 參加店主參列商運隆盛祈願式
一、四月十八日(渡御祭) 廣告假裝行列町内行進の上審査會を縣社境内に於て行ふ
一、賞品 一等榮譽ある平町長優勝旗並に賞金拾圓副賞付、二等以下十等迄高級賞品を進呈、參加者には中食付記念品進呈
時間、行列行進順序、審査員、賞品其他追つて詳報す。奮つて御參加を乞ふ

後援 平町役場 縣社子歛倉神社 平商工會 主催 いはさ新報社 高木喬

中等教科書 國定教科書

中學校指定背號 小學生ランドセル カバン、手提類

豫習各種辭書 各種全科類 豊富に取揃へました

モルト 柴田書店 電話 二三四番 二二三番

年十一月までには終る見込で全部の完成は昭和十二年

通學服

新學期

新學期が近づきました。可愛らしい坊ちゃん嬢ちゃんの通學服を豊富に取揃へて特價奉仕

- 小倉 1.20円
- (特製) 2.30円
- 紺セル金釧服 3.60円
- 紺セルK O型 4.00円
- 第二・第三・制服 3.60円
- 紺セルセーラー 2.60円
- 防水マント 1.20円
- (給) 1.65円

平三 ふかや洋服店 電話203

情痴に狂ふ大年増

刀を揮ひ件を追ふ

目に餘る所爲に流石の

係官も亡然自失

平町搔樋小路三三造花業志賀やま(三)は一月頃から上小川村生當時住所不定祈禱師鈴木清光(三)と云ふ十一月年下の若い男と割なき仲となり自宅に引入れて眼に餘る所爲に及ぶので見兼ねた伴の勇(三)が十三日午後二時頃諫言すると情痴に狂つたやまは突如刃渡り二尺餘の日本刀をふるつて勇を殺すと女だてらに物凄く暴れ廻り止め様もなく急報で駆けつけた平署員に取押へられたが本署に同行の上情夫の清光が舊悪の無銭飲食で留置されることになる

やまも一緒に留置して呉れと散々頭張つた揚句今度は留置場内で係官の目の前もはからず怪しからぬ振舞に出でんとしたのでこのあられもない狂氣沙汰に流石の警官連も呆れ果て、居る尚清光は昨年某飲食店で遊興中平館で暴漢が暴れ廻つてゐると平署を偽購して留置されたことのある始末に負ひぬ男で今度は四十年増の若き燕と洒落たが留置の際癲癩の狂言を一幕演じて係官を面喰はせた

磐城沖でアラ豊漁

近縣漁船も續々と来る

石城海岸の鯛平目等を主とする雑漁は近來極度の不漁續きで小型發動機船は殆んど休業状態にある折柄小名濱沖合四百海里乃至五百海里の海區では目下盛んにアラ漁があり一日一隻で三百圓から五百圓の漁獲があるので地元小型發動機船はほとんど出漁に従事して居るがアラは廻遊しない魚だけに茨城、宮城方面からも出漁して来る漁船が多い

親の危篤

口實に踏倒

江名濱町大字永輪旅人宿布施倉吉方に昨年十月廿五日より宿泊中の山形縣西村山郡山寺村生れ土工増子義照(三)は去る二日郷里の親が危篤と稱して現金五圓を倉吉から借用した揚句宿泊料四圓五十錢を踏み倒した外同宿の某土工所有のオートバ(價格約十五圓)を窃取逃走目下行方嚴探中

眞夜中の火事

一棟全焼

四倉町本町鐵道工手猪狩竹三郎(三)方から十三日午前三時二十分頃發火、住家非住家各一棟を全焼四時頃鎮火した損害は約三百圓の見込原因は失火で第四方消防隊手山野邊登は消火の際誤つて輕傷を負つた

平裁判たより

△去る四日四倉町字静鈴木兵吾方で十丹賭博を開帳した七名に平區裁判所より左記略式罰金言渡しがあつた(五十圓)四倉町中町一洋服裁縫業町井常吉 同町幸町一三九提灯業明石正雄(百圓)四倉町本町一三九綿行南木田榮吉 同町新町綿行南關根春美(三十圓)好間村大字好間

常警毎日印刷會社

長橋町 電話六三〇 城縣東茨城郡酒門村生れ炭礦人夫前科一犯坂場治(三)が去る一月上旬中又三月五日未明に亘り内郷村綴大村新平方物置から下駄六十一足を窃取した事件は今十四日平區小林判事係の清田檢事係り公判開廷求刑懲役一年に對し十ヶ月の判決呈渡があつた

男女工見習

右至急募集す

希望者來談あれ

宇椎木平四九炭礦人夫係 小山勇 久之濱町字北町 一土木請負業瀬戸新一(二十圓)四倉町字堤川五 一佐藤誠二 四倉町字新町字七八漁夫本田守二 △警崎村上湯長谷字梅平茨

娼妓から鞍替

酌婦情夫と逃走

上京潜伏中を捕る

小名濱町字上町二〇料理業黄金屋こと鈴木直藏方抱酌婦山形縣西村山郡村山村生國井ミヨシ(三)は二月二十八日平町周旋業長谷川辰之助の周旋により東京洲崎の遊廓から前借三百九十圓で鞍替して來たが去る六日情夫の東京市荒川区日暮里町三丁目元警視廳刑事山田徹(三)と共謀前借を踏み倒して逃走行方を晦ました處昨十三日平署草野刑事が上京情夫の山田方に潜伏中のミヨシを逮捕した

勸語圖解寄附 平町新川町出身帝國國民教育獎勵會東北主事北島要氏は今十四日母校である平第一小學校へ教育勸語圖解掛軸を寄贈した

警女卒業判定

高等女學校では今十四日午後一時より卒業判定會を開く

十五

今夜は晴明日も同様

今晩の部

- 後六、〇〇 子供日本史
- 「日本武尊」植村芳男
- 後六、二五 講演「國民の融和に就いて」半井清
- 後七、三〇 浪花節「兒島高德」京山小園
- 後八、一〇 舞臺劇「假名手本忠臣蔵」七段目(祐園一力茶屋の場)(東京歌舞伎座より)

明日の部

- 後九、〇〇 時事解説「獨のロカラム條約廢棄宣言をめぐりて」芦田均
- 後九、三〇 時報「ニユース」明日の話題 番種豫告
- 前九、三〇 子供の時間 齋唱と合唱 仙臺女聲合唱團
- 前一、〇〇 日曜勤行「涅槃」

第二校同窓會

第二小學校昨年度卒業生の同窓會は明十五日午前九時から母校講堂で催される

勸語圖解寄附

新川町出身帝國國民教育獎勵會東北主事北島要氏は今十四日母校である平第一小學校へ教育勸語圖解掛軸を寄贈した

榮會法要一京都淨土寺本山釋迦堂清涼寺大殿より 前二〇、四〇 趣味講座 「文學と季節」感澤鴻久孝 前二一、一〇 科學講座 「地形の形と大さ」松澤武雄

速續漫畫劇「忠子のいたづら日記」(三月の巻)チユーチユー座 大阪桃谷より 後七、三〇 日曜特輯「ニユース」演藝 BK文藝部編輯



瓦解の設計 (作) 悟道軒圓玉 (尾) 至陽 (畫)

七二 廊下の立廻り
松と孫三郎、お花の三人は相方の女と話しながら酒を飲んでゐたが、お鷹匠が泊つてゐるために三味線を弾くことも出来ず、それに大きな聲で笑ふこともならず、次第々々に座敷が陰氣になつて来た、それを見て取つた小母さんのおかねかね「もう更けましたからお休みなさいよ」



松「さうだな、酒はこゝで切り上げ、面白い夢でも見るか、お花さんお前もこゝへ泊つて行きなえ」
花「さうだねえ、今から歸ることも出来ないから今夜わたしもこゝで御厄介になるかね」
松「では小母さん、床を入れて置いておくれ」
と松は孫三郎と共に便所に行つた。すると同じやうにこゝで用を達してゐたお鷹匠の渥美重藏、そばへ来た松を見て
重「これ、奴、もう何時だ」
と聞いた、これは松を客とは思はず、この家の奉公人だと思つたため、こつちが生一本の江戸つ子で喧嘩はパンより有がたく思つた

松「何をいやがる」
と腕を取つてぐつと引く渥美重藏はズル／＼と前へ體が延びたがそれを本多孫三郎がこの馬鹿者とトントン腰をついた。重藏はトントン／＼とよめきながら向ふの壁に頭をハタと打ちつけ、タヂ／＼とあとにさがり壁に恨みが数々ござると云つたさうですがそればうそでせう。孫三郎はさつと重藏の足を引く、これがためにバツタリ仆れた、しめた松はその背に乗りかゝりボカ／＼と頭を打つた

う何時だといふたが判らぬか
松「刻を聞くなら鐘に聞け」
重「これ不埒なことを申すな」
ハツタと怒つた、松はこれを見ると

た、新八は廊下に這つたがこは不埒なりと起き上らうとするところを飛びかゝつた孫三郎、背に跨がり兩膝にて脇腹をグツとしめ上げた手にて首をおさへ孫「騒ぐな神妙にしろ、じたばたするとこの首をねぢ切るぞ」
新「これ何をされるこれ／＼その手を緩めろ」
孫「静かにしろ、そんな大きな聲を出すとお鷹がおびえるぞ」
新「何をいふ、助けろ／＼」
孫「もうすこし辛抱しろ、そうせうめえ物を食べさせよ」

本多も戻つて来て孫「イヤ松、鷹を持つて来たな、鷹匠二人を懲らしてやつたぞ」
松「快い心持だ、オイおかねどん鍋を貸してくれ、このたかを煮て飲み直せ」
イヤ小母さんのおかねもあきれた。さあ海老屋は大騒動、公方様のおたかを殺してこの事が表沙汰になつては家にかゝはる一大事、どうも松さんも孫さんも無法なことをなさいますと、愚痴をならべて主人は後の祟りを恐れてふるへてゐる然しお花はニコ／＼笑つてゐたが

とグツと首を押す、顔を廊下に押し付けられてペロ／＼と廊下をなめたがこれはうまくない。
松はお鷹匠の部屋にとび込んで床の間に据えてあつた鷹を一羽籠から引き出しギユツと締殺しそれを掲げて下座敷に來たが、そこへ

三月 雛人形陳列

桃の節句が近づきました
可愛いお嬢さん方のお祝には
フクダヤの雛人形
本年の特製品、セツト物
古代人形、童謡人形等々
あらゆる種類を集めました
ぜひ御一覽下さい
◎一人物箱入 三十錢 ヨリ
◎二人物箱入 六十錢 ヨリ
◎御殿付内裡 壹圓 ヨリ
◎セツト物 百圓迄
其他いくらのでも揃つて居ます
フクダヤ祝品部
平二丁目

成田山大護摩

修行團體募集

一、四月三日(神武天皇祭)午前七時三十分平發
日曜日(翌日)午前十時頃成田解散
一、會費 金八圓五十錢也
但、片道汽車賃、車中辨當及茶菓子代、成田宿泊料及茶代祝儀、大護摩修行諸費、箱札料一等坊料及席上諸祝儀
外二宗吾靈堂御護摩料共
但成田、宗吾間電車賃ハ御自辨ノ事
尚本年ハ特二十五周年記念品ヲ呈ス
一、申込期間 三月二十七日迄會費御持參
御申込ノコト
大新榮 講
講元 井上貞治郎
平町五丁目(電話六六番)

是非!

御融通には御用命下さい
萬事便利な御相談に應じます
三井質店
平・四電六〇六番

躍進日本の女性に!!

婦人の職業として、家庭の衛生學として
産婆看護婦を御奨め致します
それには成績の最もよいと定評のある
平南町 産婆看護婦學校へ

平産婆看護婦學校

校長 清野キヨ
(電話三〇七番)